

三菱自動車、新型ミッドサイズ SUV『デスティネーター』をベトナムで発売

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、12月1日（月）、ベトナムにおいて、新型ミッドサイズ SUV『デスティネーター』の販売を開始しました。今後は、他のアセアン地域や、南アジア、中南米、中東、アフリカへも展開を予定しており、最終的には約70カ国に順次投入する計画です。



『デスティネーター』



ホーチミンで開催された
『デスティネーター』発表会*

『デスティネーター』は、「The Confidence Booster for Energetic Families（いきいきとした家族が自信を持って一步踏み出せるよう後押しする SUV）」を商品コンセプトに開発し、3列シートレイアウトでゆとりあるスペースを確保した7人乗りのミッドサイズ SUVです。ドライバーや一緒に過ごす大切な家族が新たな目的地（destination）へ踏み出す後押しをしたい、という想いを込めて、『デスティネーター』（DESTINATOR）と名付けました。洗練された本格的な SUV デザインや、乗る人すべてが心地よく過ごせる広々とした上質な室内空間、力強く爽快な加速性能とさまざまな路面や天候で安全・安心の走破性を特長としています。

ミツビシ・モーターズ・ベトナム・カンパニー・リミテッド（以下 MMV）社長 柳川 智樹のコメント

「MMV は 30 年以上にわたり着実な成長を遂げてきました。近年では『エクспанダー』や『エクスフォース』が多くのお客様からご好評をいただいています。SUV の力強さと MPV の快適性を融合した新型『デスティネーター』が、家族全員で快適に冒険を愉しみたいというベトナムのお客様のニーズに寄り添える存在となることを、心から願っています。」

『デスティネーター』は、本年7月にインドネシアで販売を開始しており、本年度内の販売目標台数1万台を上回る、約1万2千台を約4カ月で受注する好調な立ち上がりを見せています。さらに、11月20日にはフィリピンでも販売を開始し、今回のベトナムへの投入とあわせ、アセアン地域でのさらなるシェア拡大を目指します。また、『デスティネーター』は、ベトナムデザイン協会が主催する、VMARK ベトナム・デザイン・アワード 2025 の「ベスト・インダストリアル・プロダクト・デザイン」カテゴリーにおいて、金賞を受賞しました。同賞を受賞するのは、2023 年の『エクスフォース』、2024 年の『トライトン』に続く3度目となります。

*左から、MMV 社長 柳川 智樹、セールス&マーケティング本部 副本部長 レ・ミン・ヴー

以上